

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	水質の管理

■ 事業概要

残留塩素濃度などを適切に管理するため、全12配水池区域に設置した水質モニターにより、水質を24時間監視します。

安定した水質を保持するため、給水末端での定期的な排水や水道工事に伴う洗浄排水を適切に行います。
また、効率的、効果的に水質を保持するため、定期排水箇所を調査、分析し、適宜定期排水箇所を見直します。

水道水の滞留を防止するため、幹線管や配水管の更新の際は、必要に応じて管口径を縮小します。

水道GLPシステム（水道水質検査優良試験所規範）のサーベイランス（中間審査）を受審のうえ、審査時の指摘事項等を参考に、水質検査の品質を維持向上させます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
1	配水管洗浄排水の実施
2	水道GLPシステムを活用した水質検査の維持向上

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
72,900	0	0	0	72,900

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水管洗浄排水及び水圧調査業務等	72,900

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	貯水槽水道の管理

■ 事業概要

所有者の管理意識の向上（定期清掃率の向上）を目的に、小規模貯水槽設置建物の現地調査結果に基づき、啓発文書を送付します。また、現地調査の希望があった場合、小規模貯水槽の管理状況を調査します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
3	小規模貯水槽水道の啓発・調査

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
130	0	0	0	130

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
小規模貯水槽水道の啓発・調査	130

■ 施策体系

施策名	安全で安心な水道水
事業	鉛製給水管の取替

■ 事業概要

鉛製給水管の腐食による漏水発生を防ぎ、鉛による水質への影響をなくするため、鉛製給水管を計画的に取り替えます。

配水支管の更新と併せて工事を行うことで、効率的に鉛製給水管を取り替えます。また単独取替の際は、柔軟かつ迅速に進めるため、単価契約を活用します。

鉛製給水管の取替を推進するため、補助金制度のPRとして、窓口での制度案内資料の配布や新規指定工事事業者への説明を行います。また、随時、補助金制度の相談に対応します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
4	鉛製給水管の単独取替
6	鉛製給水管取替補助金制度のPR

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
52,803	0	0	0	52,803

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
鉛製給水管の単独取替工事等	52,803

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	優先耐震化路線の構築

■ 事業概要

震災時に避難所等へ水道水を供給するため、幹線管の分岐部から、避難所（小中学校や高等学校）や病院等までの給水ルートとなる水道管路を優先的に耐震化します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
7	優先耐震化路線の構築

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,935,175	0	1,244,400	0	690,775

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
優先耐震化路線の水道管耐震化工事等	1,935,175

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	配水池の耐震化

■ 事業概要

震災時においても水道施設の中核である配水池の機能を保持するため、計画的な耐震化を進めます。

配水池において、耐震化すべき箇所を絞り込むため、三次元静的非線形解析による耐震診断を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
8	配水池の耐震化

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
660,000	0	522,200	0	137,800

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
配水池の耐震化	660,000

■ 施策体系

施策名	震災に強いまちの実現
事業	下水道施設の耐震化

■ 事業概要

震災時の下水処理機能や交通機能を確保するため、避難所と水再生センターを結ぶ管きよと、河川、軌道下及び緊急輸送路下に埋設されている管きよを耐震化します。

震災時に、において、下水道管きよの破損による溢水等を防止するため、広域避難地の敷地内に埋設されている下水道管（陶管）を耐震化します。

新たなビジョンの策定に向け、地震対策計画（素案）に基づき、人孔の耐震化計画を含む地震対策計画の策定を進めます。また、国の「下水道地震総合計画」の拡充を踏まえ、「重要な管きよ」の追加を検討します。

震災時等に、マンホールポンプの機能が停電や機器の損傷等で停止し、溢水する可能性を軽減するため、約230基あるマンホールポンプの削減について検討します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
9	下水道管きよの耐震化
10	新たなビジョンに向けた地震対策計画の策定

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
693,000	154,900	538,100	0	0

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
下水道管きよの耐震化工事等	326,000

■ 施策体系

施策名	雨に強いまちの実現
事業	雨水整備事業の推進

■ 事業概要

浸水安全度を高めるため、浸水危険解消重点地区の雨水整備（約50mm/h）を着実に実施します。また、その他の地区についても、浸水地区の実態等に応じた「きめ細かい」対策を実施します。

令和2年6月の国の提言「気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策の推進について」を踏まえ、雨水管理総合計画の策定を進めます。

雨水管理総合計画の策定のため、「想定最大規模降雨によるシミュレーション」や「雨水管理方針（浸水要因分析等）」、「段階的な雨水整備計画（雨水整備計画（素案）の見直しを含む）」を検討します（検討期間約3年）。

古川下水ポンプ場建設工事において、早期の完成と建設費の縮減をめざし、工期短縮策やコスト縮減策の検討、国費の確保を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
11	浸水危険解消重点地区における浸水対策
12	新たなビジョン策定に向けた雨水整備計画の策定
13	古川下水ポンプ場建設工事の推進

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
5,003,000	1,853,800	3,064,200	15,000	70,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
浸水対策工事、及び実施設計（管きよ）	375,000
雨水管理総合計画策定業務	30,000
古川下水ポンプ場建設工事	3,445,000

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	業務継続計画や各班マニュアル等の整備

■ 事業概要

事故や災害の発生時に、職員や委託業者が指示を待たずに動けるようにするため、訓練結果等に基づき、業務継続計画や各班マニュアルを見直します。

災害の発生時に情報収集や対策立案、情報発信等を迅速に行うため、訓練を通じてS-JETとRAPITの課題を検証し、運用方法を改善します。また、情報共有のツールとして、デジタルサイネージのシステムを構築します。

新型コロナウイルス感染症と自然災害（風水害、大規模地震等）との複合災害が発生した場合に備え、対応マニュアルを整備のうえ検証します。

※S-JET：Sakaishi-JogesuidokyokuEmergency（緊急）Taskforce（任務部隊、本部）
 ※RAPIT：RiskAssessment（リスク分析）Promptly（即時）Integration（統括）Team（チーム）

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
15	業務継続計画と各班マニュアルの見直し
16	S-JET・RAPITの運用方法の改善

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
9,942	0	0	0	9,942

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
S-JET・RAPITの運用方法の改善等	9,942

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	災害等に係る訓練の実施

■ 事業概要

事故や災害の発生時に、職員や委託業者が指示を待たずに動けるようにするため、訓練を通じて、全ての職員に業務継続計画や各班マニュアルを浸透させます。

災害の発生時に、円滑に支援、受援を行うため、災害協定締結都市等との合同訓練を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
17	業務継続計画・各班マニュアル等に基づく訓練の実施

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
528	0	0	0	528

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
合同防災訓練旅費等	528

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	応急給水対策の強化

■ 事業概要

校区防災訓練の場などを活用し、公助には一定の限界があることを市民に周知し、飲料水のローリングストック（循環備蓄）を啓発します。また、発災時における交通障害の発生を考慮し、各指定避難所に災害用備蓄水を配備します。

大規模停電に伴う断水等の課題に対し、自助、共助を向上させるため、集合住宅、福祉施設、病院等の施設管理者に、飲料水の備蓄や非常用水栓の活用などを啓発します。

市民による応急給水活動を可能にするため、避難所となる小学校に災害時給水栓を設置します。また、避難所運営者に使用方法の説明を行います。

令和元年度に、ビジョンで計画した給水拠点の整備が完了しました。今後も、災害時の給水活動を円滑にするため、訓練等により応急給水対策を強化します。

発災時に水やトイレが確保された避難所を分かりやすく発信するため、災害時情報管理システムの情報（給水コンテナや災害時給水栓、マンホールトイレの開設状況など）を地図情報に連動させます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
20	飲料水の備蓄と啓発、避難所情報の収集と発信
21	災害時給水栓の設置
新規	災害時情報管理システムの改善

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
52,936	4,850	0	0	48,086

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
災害時給水栓設置工事等	43,150

■ 施策体系

施策名	危機管理対策の推進
事業	電源の確保

■ 事業概要

広域停電に対応するため、家原寺配水場において、自家発電設備の更新を完了し、配水管理センターと水質試験棟の非常用電源として使用できるようにします。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
22	自家発電設備の設置

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
370,000	0	0	0	370,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
自家発電設備更新工事等	370,000

■ 施策体系

施策名	里道・私道の污水整備（衛生的に暮らせるまちの実現）
事業	里道・私道の污水整備

■ 事業概要

里道、私道において、利用者から污水整備の希望があり、施工承諾が整っている場合は、引き続き、私道公共下水道布設制度により、早期に整備を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
344,426	0	307,000	0	37,426

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
里道と私道の下水道普及促進等	37,426
私道公共水道の布設等	307,000

■ 施策体系

施策名	川や海の水環境が良好に保たれるまちの実現
事業	処理の高度化と安定化

■ 事業概要

膜分離活性汚泥法（MBR）施設を導入した泉北水再生センターにおいて、経済的かつ安定した水質を維持するため、既存施設との最適化及び保有資源の活用を図ります。

三宝水再生センターにおいて、経済的かつ安定した水質を維持するため、水質の管理と運転管理の工夫を継続して実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
25	膜分離活性汚泥法（MBR）施設での処理水質の管理
26	処理の経済性と処理水質の向上

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
249,021	0	0	0	249,021

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
三宝下水処理場の動力費及び薬品費など	248,669

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	幹線管の更新

■ 事業概要

断水の発生や道路陥没などの二次災害を防止するため、水道幹線管路腐食進行度評価結果に基づき、陶器系、晴美台15池系、家原寺系の更新を進めます。また、後年の更新工事に向けて、実施設計業務を進めます。

給水の安定性を向上させるため、大阪広域水道企業団の太井新分岐から受水するための設備の整備を進めます。

民間活力の導入により、幹線管の耐震化を効率的に進めるため、引き続き、大阪市の事業手法を参考に、PFI等導入可能性調査を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
27	幹線管の更新
28	幹線管の更新における発注手法の選定・発注準備

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,608,389	357	1,011,000	0	597,032

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
幹線管更新工事等	1,608,389

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	配水支管（φ300mm以下）の更新

■ 事業概要

事業量の平準化を図りつつ、漏水事故の未然防止及び管路の耐震化を進めるため、アセットマネジメントに基づき、経年劣化した配水支管の更新を行います。なお、配水支管の更新に併せて、鉛製給水管を取り替えます。

配水支管の更新に要する期間の短縮や業務の効率化を目的として、簡易DB方式（概算設計方式による設計施工一括発注）で、配水支管の更新工事を発注します。また、令和5年度以降の本格導入に向けて実施結果を検証し、今後の方向性を検討します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
29	配水支管の更新
30	簡易DBによる配水支管更新工事の発注・検証

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
3,085,819	0	1,809,000	0	1,276,819

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水支管更新工事等	3,085,819

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	管路の維持管理

■ 事業概要

漏水を早期に発見し、漏水量を抑制するため、配水支管と給水管を対象に、漏水の有無を調査します。また、広域連携による事業費の削減を目的に、富田林市における漏水調査と合わせて調査業務を発注します。

施設の長寿命化のため、水管橋の点検や塗装工事を行います。

事故などの異常事態に対応するため、配水幹線管路の弁栓類の設置状況や漏水の調査、「あんしん給水栓」の点検を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
31	漏水調査の実施（富田林市との共同発注）
32	水管橋の維持管理
33	配水幹線管路弁栓等の維持管理

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
74,485	0	0	0	74,485

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
漏水調査の実施等	64,750
水管橋点検業務等	9,735

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	配水池の維持管理

■ 事業概要

配水池の適正管理及び長寿命化のため、職員による定期点検を行います。

配水池の維持管理のため、10年毎に流入弁、流出弁（手動弁）を点検、整備します。

配水施設の健全性を確保するため、浅香山配水場と家原寺配水場の建築物の修繕に向けて、設計業務を完了させます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
34	配水池内部の劣化度調査・定期点検
35	配水池流入弁・流出弁の維持管理
36	配水施設の維持管理（建築物）

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
15,753	0	0	0	15,753

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
配水池点検・調査業務等	15,753

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	機械・電気・計装設備の更新

■ 事業概要

施設を長寿命化し、長期的な更新コストを削減するため、点検故障履歴など、客観的なデータをもとに、計画的に機械電気計装設備を更新します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
37	設備の更新

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
72,100	0	0	0	72,100

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
機械計装設備の更新	72,100

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道設備のアセットマネジメント

■ 事業概要

令和5年度を開始年度とする新たなビジョンの策定に向けて、令和2年度に策定した超長期のアセットマネジメント計画（案）に対し、懇話会で有識者から意見を聴取します。また、聴取した意見などを踏まえ、適宜アセットマネジメント計画（案）を修正します。

水再生センターやポンプ場において、設備の健全度を維持するため、下水道アセットマネジメント（設備）に基づき、設備を更新します。また、修繕履歴や点検結果をデータ入力し、健全度評価を実施のうえ、改築更新計画を見直します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
39	下水道アセットマネジメント計画の精度向上
40	下水道アセットマネジメント（設備）に基づく設備の更新

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
5,830,086	1,894,240	3,172,760	0	763,086

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
下水処理場・ポンプ場の運転管理等	714,086
下水道アセットマネジメント（設備）に基づく改築更新工事等	5,116,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道管きよのアセットマネジメント

■ 事業概要

令和5年度を開始年度とする新たなビジョンの策定に向けて、令和2年度に策定した超長期のアセットマネジメント計画（案）に対し、懇話会で有識者から意見を聴取します。また、聴取した意見を踏まえ、適宜アセットマネジメント計画を修正します。

下水道アセットマネジメント（管きよ）として、布設後40年を経過した老朽管きよを調査し、改築更新や修繕を実施します。また、点検結果や修繕履歴をデータベースに蓄積します。

令和5年度を開始年度とする包括的民間委託について、業務内容や発注形態の検討を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
42	老朽管きよの劣化状況調査
43	老朽管きよの改築更新・修繕の実施
45	管きよの維持管理における委託手法の検討
再掲	下水道アセットマネジメント計画の精度向上

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
2,367,818	43,250	1,499,750	0	824,818

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
老朽管きよの劣化状況調査等	191,000
老朽管きよの改築更新等	1,339,000
管きよの維持管理・修繕等	816,818

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（施設の維持管理と更新）
事業	下水道施設の統廃合

■ 事業概要

汚水量の将来推計と水再生センターの運転状況を踏まえ、将来、耐用年数を迎える水再生センターの再構築に関する長期構想を示し、設備のアセットマネジメント計画との整合を図ります。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
新規	下水処理場間のネットワークの構築
46	水再生センターと下水ポンプ場の再構築の検討

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
250,000	84,500	120,000	0	45,500

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
陵西汚水移送線布設工事等	200,000
石津水再生センター・浜寺下水ポンプ場の再構築等	50,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	資産・資源の有効活用による収入の確保

■ 事業概要

普通財産や不要施設、未利用用地等の処分や利活用を早期に実施します。また、従来の発想を転換し、新たな収入源の確保をめざします。

上下水道局が管理する資産を整理し、受益者負担の見直しによる収入の確保や維持管理費用の削減を図ります。

局保有資産を広告媒体とし、広告事業収入を確保します。また、官公庁オークションを活用し、不用品を売却することで、収入を確保します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
47	低・未利用財産の売却、貸付（水道事業）
48	低・未利用財産の売却、貸付（下水道事業）
49	その他資産・資源の有効活用による収入確保

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
83,780	0	0	0	83,780

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
低・未利用財産の売却、貸付準備のための費用（水道事業）	67,560
低・未利用財産の売却、貸付準備のための費用（下水道事業）	16,120
その他資産・資源の有効活用による収入確保のためのランニングコスト	100

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	水洗化の促進

■ 事業概要

快適な暮らしの確保と収入確保のため、大口水道使用者や長期未水洗建物などを対象に啓発や指導を実施し、水洗化を促進します。また、水道の開栓時に下水道への接続状況を調査し、無届使用を早期に発見します。

未水洗建物から排出される雑排水に対する通報、苦情等への対応として、し尿汲み取りや浄化槽の担当部局と連携して、未水洗建物所有者に指導を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
50	水洗化の促進（啓発・指導）と無届使用の調査

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
1,002	0	0	0	1,002

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
水洗化促進の啓発	1,002

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	受水費の削減

■ 事業概要

漏水の早期発見に向けて、減圧弁室に流量計を新たに設置し、より詳細な流量監視を行います。また、漏水の早期発見に向けて積極的に新しい技術を検証します。

配水池の隔離調査を実施し、配水池の漏水の有無を確認します。また、隔離調査の結果と各配水池の流入流量計、流出流量計の差異などを精査します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
54	漏水の早期発見に向けた設備投資
55	配水池隔離調査の実施

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
64,000	0	0	0	64,000

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
流量計設置工事等	64,000

■ 施策体系

施策名	上下水道が安定的に機能するまちの実現（持続的な企業経営）
事業	収納率の向上

■ 事業概要

未収債権の増加を抑制するため、料金滞納事案の発生後、処理要領に基づき公平公正な給水停止を実施します。

債権を早期に回収するため、給水停止解除時の債権回収の強化や弁護士委託の有効活用、高額滞納者への法的措置などを行います。

期日内での納付を促進するため、口座振替を推奨します。また、お客さまが支払いやすい方法を調査、研究するほか、新たな納付方法について、他都市の事例等を調査します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
56	給水停止解除時の債権回収の強化
57	弁護士委託の有効活用
58	高額滞納者への対応
59	口座振替の推奨と新たな納付方法の調査・導入

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
107,405	0	0	0	107,405

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
新たな納付方法の導入・口座振替の推奨(収納代行業務ほか)	102,252
弁護士委託の有効活用	3,215
高額滞納者への対応	1,938

■ 施策体系

施策名	潤いと活力のあるまちの実現
事業	再生水送水事業の継続

■ 事業概要

鉄砲町地区への再生水送水事業において、利用者との情報交換や意見交換を実施し、緊密な連携を図ることで事業を継続します。

堺浜地区の再生水送水事業において、大口使用者が再生水の利用を廃止したことを受けて、令和3年度末での事業休止に向けて、利用者との協議を進めます。

再生水の安定供給のため、水質管理と運転管理の両面から、効率的な運用を行います。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
61	再生水の利活用

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
68,658	0	8,000	0	60,658

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
再生水送水施設の維持管理費等	68,658

■ 施策体系

施策名	地球温暖化対策を推進するまちの実現（環境負荷の低減）
事業	受水圧を利用した送水システムの整備

■ 事業概要

受水圧の利用による電力量の削減と安定給水の向上を目的として、河南連絡管の新分岐（令和3年度完成予定）との接続に向け、岩室高地配水池陶器山分岐場内整備工事の施工を進めます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
62	陶器山分岐の設置

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
210,607	0	0	0	210,607

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
陶器山分岐場内工事等	210,607

■ 施策体系

施策名	地球温暖化対策を推進するまちの実現（環境負荷の低減）
事業	省エネ・省CO2機器の導入

■ 事業概要

設備の更新に併せた省エネ機器の導入として、石津水再生センターにおいて、制御性に優れた送風機やトップランナー変圧器、トップランナーモータ※などを導入します。

※「エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）」のトップランナー制度における、最高水準のエネルギー消費効率以上の省エネ性能を有する機器。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
63	施設更新に併せた省エネ機器の導入

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
0	0	0	0	0

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
施設更新に併せた省エネ機器の導入（下水道施設の改築更新事業費に含む）	—

■ 施策体系

施策名	地球温暖化対策を推進するまちの実現（環境負荷の低減）
事業	水再生センターの運転管理の工夫

■ 事業概要

泉北水再生センターと石津水再生センターにおいて、省エネ機器の導入による効果を確認します。
また、コスト縮減策を継続して実施します。

直営で運転する三宝水再生センターにおいて、継続して運転管理の工夫と水質の管理に取り組みます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
64	石津水再生センターにおける取組
65	泉北水再生センターにおける取組
再掲	処理の経済性と処理水質の向上

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
299,795	0	0	0	299,795

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
石津水再生センターにおける動力費	94,666
泉北水再生センターにおける動力費	205,129

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	双方向コミュニケーションの確立

■ 事業概要

利用者へのサービスの向上や上下水道事業への理解と信頼を得るため、平常時、非常時の利用者の声を集約、分析し、業務の改善につなげます。また、経営に活かす仕組みを改善するほか、利用者の声に対する対応状況を見える化します。

広聴体制を強化し、利用者の多様な意見を吸い上げるため、新たな広聴手法の検討やコールセンター体制の見直しを実施します。また、非常時を想定した広聴訓練を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
66	広聴体制の強化
新規	利用者の声の経営への反映

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
2,588	0	0	0	2,588

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
通信機器、通信費等	2,588

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	お客さまとの協働体制の拡充

■ 事業概要

利用者に上下水道局の取組を確実に伝えるため、伝える情報と伝える相手に適した「利用者に届く広報」を検討します。また、広報PT「みずとも」にて、新たな広報広聴を検討します。

「ウィズコロナ」を踏まえ、上下水道事業への理解を深めてもらうためのイベントやセミナー、出前教室等の手法を見直します。また、広報をより効率的、効果的にするため、コスト削減策を検討します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
67	新たな広報手法の検討
新規	広報イベント等の見直し

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
12,561	0	0	0	12,561

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
出前教室等広報業務	12,561

■ 施策体系

施策名	お客さまとのパートナーシップの形成
事業	お客さま対応の向上と事業の啓発

■ 事業概要

委託業者とのパートナーシップを構築し、業務の効率化と技術力の向上を図りつつ、お客さまサービスの向上を図ります。また、達成目標を設定した業務については、PDCAサイクルにより、業務の進捗管理の徹底と業務品質の向上を進めます。

次期包括的民間委託（検針、料金徴収、コールセンター業務等）の契約に向けて、事業者へのヒアリング、契約方法や仕様等の検討を実施します。

上下水道局三国ヶ丘庁舎に来庁するお客さまや事業者の利便性を向上するため、1階の執務室の配置を変更し、各種の窓口を一元化します。

利用者の利便性の向上と対面機会の削減のため、受付窓口をオンライン化し、電子申請を推進します。また、給水装置等の水道管路情報をオンラインで閲覧できるようにします。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
68	営業業務の業務品質の向上
新規	利用者窓口の一元化（ワンストップサービスの向上）
新規	受付窓口のオンライン化、電子申請の推進
新規	水道管路情報のオンライン閲覧システムの導入

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
759,715	0	0	0	759,715

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
営業業務の業務品質の向上等	759,715

■ 施策体系

施策名	人材育成の充実・運営体制の強化
事業	自ら考え行動する職員の育成

■ 事業概要

創造性とチャレンジ精神をもった職員を育成するため、職階ごとに求められる能力の向上と職員の意欲的な取組を支援し、職員個々の資質や能力を向上させます。

次世代を担う職員を継続的に育成し、技術力や組織力を強化するため、人材育成の制度や手法、効果を検証し、より効果的に実施できるように見直します。

職員のスキルアップと組織力の向上のため、ナレッジマネジメントを推進します。

事故や災害の発生時に、局管理職が適切な指揮をとり、局職員がそれぞれの役割を認識のうえ迅速、的確な対応をとれるよう、危機事象対応力の向上に資する研修を実施します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
69	適正な人員配置（キャリアパス）の検討、技術力の強化、局内研修の強化
71	危機管理研修の実施
新規	ナレッジマネジメントの推進

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
15,952	0	0	0	15,952

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
主体性を持ち組織に貢献する職員の育成(外部研修費用・資格取得支援に係る費用)	15,852
危機管理研修等の実施	100

■ 施策体系

施策名	人材育成の充実・運営体制の強化
事業	機能的、効率的な組織体制の確保

■ 事業概要

新たな生活と仕事のスタイルを実現し、機能的、効率的な組織運営とするため、既存の制度や仕組みを見直します。また、サテライトオフィスの整備やテレワークの推進に向けた情報基盤の整備を進めます。

非常時の体制強化や業務の効率化を実現するため、現行の組織体制を検証し、必要に応じて、次年度以降の組織体制を見直します。

公民連携により事業の基盤を強化するため、令和5年度以降の公民連携の方向性の検討や新たな公民連携手法の導入の検討、モニタリング方針の作成などに取り組みます。

汚水柵の設置に係る業務を改善するため、汚水柵の設置受付から受益者負担金賦課に至る業務フローを整理します。また、汚水柵の設置に係る手続きのワンストップ化を検討します。

上下水道の高度な工事に要する技術力を維持するため、新たな仕組みを構築します。また、設計積算に係る業務を合理化します。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
72	新たな生活と仕事のスタイルの実施
新規	執務環境の改善
新規	公民連携の推進
新規	汚水柵の設置に係る業務の改善
新規	高度な工事に係る技術力の維持

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
19,500	0	0	0	19,500

■ 主な要求内容

業務名称	事業費(千円)
執務環境の改善に係る費用	19,500

■ 施策体系

施策名	先進的な取組への挑戦
事業	先進的な取組の推進

■ 事業概要

利用者へのサービスの向上や業務の効率化のため、ICTタスクフォースを運営し、「局ICT推進アクションプラン」に基づき進捗を管理し、適宜更新することで、局内業務のシステム化を推進します。

水道ICT情報連絡会での提案や局内ワーキンググループでの検討などを踏まえ、効果的にICTの導入を進めます。

利用者の利便性の向上のため、水道窓口クラウドサービスの機能の拡大に取り組みます。また、利用者に対する使用水量の見える化や、検針業務の効率化、高度な水運用の実現のため、スマートメーターの導入に向けた取組を進めます。

下水道施設の管理をより効率化するため、アセットマネジメントシステムを導入します。また、水道施設の管理についても、アセットマネジメントシステムの導入を検討します。

発災時に迅速に地形情報や施設情報を把握するため、マッピングシステムの統合に向けた取組を進めます。

膜分離活性汚泥法（MBR）施設の運転管理に係る技術的知見を蓄積し、大学等との共同研究や論文発表、施設見学会などを通じて、技術的知見を発信します。また、引き続き、高度処理水の活用方法を検討します。

SDGs未来都市として国際貢献に協力し、開発途上国の発展に寄与するため、JICA関西及び関西4都市（大阪市、京都市、神戸市、奈良市）と連携し、JICA研修員を受け入れます。

■ 主な業務計画

業務計画NO.	計画名
79	ICT導入の推進（情報収集・実証実験）
80	ICTの導入（事務作業・お客さまサービス）
新規	スマートメーターの導入
新規	ICTの導入（下水道施設の管理の効率化）
新規	ICTの導入（水道施設の管理の効率化）
新規	マッピングシステムの統合
77	膜分離活性汚泥法（MBR）に係る技術的知見の蓄積と発信
83	JICA研修員の受け入れ

■ 事業費（予算要求額）

R 3 予算要求額 (千円)

総事業費	国費	起債	負担金等	その他
178,448	0	0	0	178,448

■ 主な要求内容

業務名称	事業費（千円）
ICT等の導入費	178,448